

東京教組

明日からすぐに活用できる

2015 第 1 回

授業講座

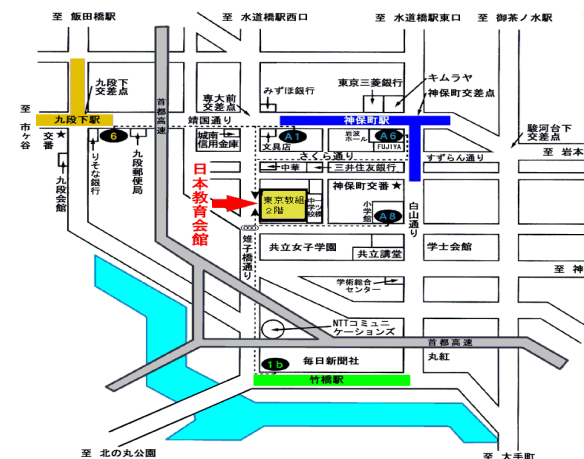


日頃、子ども達の学校教育を守るために活動している東京教組。
平和教育や人権教育などが、得意と知られていますが、実は教科を中心とする
授業も大の得意です。

豊富な大勢の先輩の、たくさんのノウハウを、組合ならではのネットワークで
共有することが、

組合員の授業力の強さの秘密です。

日 時	2015 年 6 月 20 日 (土) 13 時 30 分～16 時 30 分
会 場	東京教組会議室 (日本教育会館 2 階)
講 師	秋田 敏文さん (算数) 國安 輝至さん (総合的な学習)



アクセス：地下鉄神保町・九段下徒歩 5 分

問合わせは東京教組 03-5276-1311

講師から一言



子どもたちの周りは、学力テストのオンパレードです。国がテストを行い、都が行い、私のいる世田谷区では区も行います。そうやって学力らしきものを測ることで、子どもたちは算数を好きになるのでしょうか？子どもが「なぜだろう」と思える課題を用意し、子どもたちみんなで話し合い試行錯誤を繰り返しながら、本当のことを見つけていく。そんな算数の授業をどう作るか、皆さんで考えていきたいと思います。

秋田 敏文さん（算数）



「総合学習（総合的な学習の時間）」の概念は日教組が作ったものです。「カリキュラムを自分たちの手で作ろう」と組合や民間教育団体の教研の中で様々な試みがなされてきました。「未来の主権者を育てるために大切な学びとは何であるのか」ということを考えながら「総合学習」の内容を考えていくということは「教育を創る」ということにつながっていくと思います。今回の授業講座では「総合学習」について考えるきっかけとなった「メディアリテラシー教育」の実践を中心にいくつかの実践についてお伝えし、どのような視点で「総合学習」を創っていくことが大切なのか皆さんと一緒に考えていきたいと思います。

國安 輝至さん（総合的な学習）